

豚コレラの対策は

町長

感染拡大防止対策を実行中



◆ 吉田 太郎 議員

豚コレラは岐阜・愛知を中心に被害が拡大し、終息の気配が感じられない。

問 5月22日石垣地区、31日勢至地区、6月6日小倉地区で豚コレラ陽性の野生イノシシが確認された。陽性の野生イノシシ発見後の対応と経過は。

答 岐阜ペストコントロール協会に回収依頼、猟友会へ協力を依頼した。町ホームページ上で注意喚起を行い、区長連絡協議会にも周知を依頼した。発見場所に消毒液や石灰の散布など防疫措置をし、ウィルス拡大防止に努めていく。

問 感染拡大を防ぐ防疫と今後の対策は。

答 県は野生イノシシへの経口ワクチンの散布計画に西濃地区も対象とし、山中の土中にワクチンを埋める散布は7月と8月、来年1月と2月に実施予定。町立食肉事業センターも感染や二次感染拡大防止のため、消毒を徹底して行っている。



豚コレラ感染野生イノシシ処理

あれからどうなったんやあ〜 シリーズ 91

このシリーズは、過去の定例会（今回は平成30年6月議会）での一般質問に関して、その後の状況をお知らせするものです。



防災講習会等の開催実績（平成30年度～）

開催地区等	開催日	内容
養老地区	平成30年7月2日	意見交換会
五日市区	平成30年9月30日	出前講座
上多度地域自治町民会議	平成31年1月19日	防災講演会
池辺地区	平成31年1月20日	防災教室
笠郷地域創生自治町民会議	平成31年1月20日	防災教室
烏江地区	令和元年5月5日	出前講座
上多度地域自治町民会議	令和元年6月8日	土砂災害防災訓練
養老町生活学校第2班	令和元年6月20日	出前講座
広幡地域自治町民会議	令和元年7月6日	防災講習
広幡地域自治町民会議	令和元年8月17日（予定）	防災訓練

「防災対策の取り組みは」

防災意識向上へ繋げる

こうなりました

町では、国土交通省が発表した浸水想定（揖斐川、牧田川、

杭瀬川の3河川で、最大規模2日間降雨量667mm）に基づき、新たに「養老町洪水ハザードマップ」を作成しました。※令和元年5月全戸配布済。それ以外にも、各地域において避難ワークショップや防災講習を出前講座などにより開催し、町民の防災意識向上に努めております。

議会に対しての意見

シリーズ 29

■ 住民の声 ■

このシリーズは、町内の各種団体の代表や副代表等の方へ、編集委員が意見をお聞きし、その記事を掲載するものです。

（町内在住 T・Hさん）
人口減少、町の衰退、若者離れなど、今やどの田舎でも叫ばれているこの問題、私たちの養老町でも例外ではありません。
何もしなければ衰退の一途をたどり、財政破綻を来すのは目の前にみえています。この状態から脱出するには、町を活性化させねばなりません。では、どうすれば良いでしょうか。
人口増加に繋がる努力をすること、これはその一つでしょう。
親日外国人を迎え入れるという選択肢もあります。しかしこれは時期尚早でしょう。
なので、まず人口減少を食い止めることから始めます。もともと養老町は、自然環境や気候においても住みやすく、また、観光資源に恵まれていて嫌う人などいません。ですから更に養老町の魅力を発見し、付加価値の高い商品開発をするなど、所得向上に注力してはいかがでしょうか。

